

■インド：2010年度予算案、電力・再エネ部門への支出を大幅増

インド政府は2010年2月26日、2010年度予算案を発表した。電力セクター（地方電化事業を除く）への割当は、前年度の223億ルピー（433億円）から513億ルピー（995億円）へと130%増加した。石炭開発規制庁の創設も提言している。また、再生可能エネルギー・プロジェクトへの割当は、前年度の62.80億ルピー（122億円）から100.85億ルピー（195億円）へと61%増加した。さらに、再生可能エネルギー開発庁（IREDA）への割当は75.6億ルピー（144億円）から100.0億ルピー（194億円）へと34%増加したほか、再生可能エネルギーの研究のためのクリーンエネルギー基金の創設も盛り込まれた。なお、原子力プロジェクトへの割当は、247億ルピー（479億円）から202億ルピー（392億円）へと18%減少した。